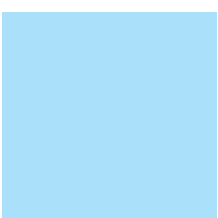
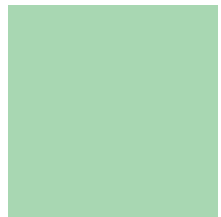
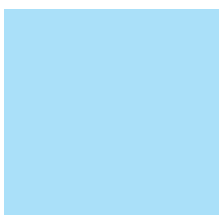


いきいき通信

性別により制約されることなく、男女が対等な立場であらゆる分野に参画し、責任を共に担う男女共同参画社会の実現を目指します。



須坂市男女共同参画推進市民会議では、男女共同参画意識の向上のため男女共同参画いきいきフォーラムや輝く女と男セミナーなどを開催し身近な地域から、市民のみなさんとともに学び活動しています

みんな
笑顔で



地域の活動を紹介します

須坂産の良さを 子どもたちに伝えたい

長野県農村生活マイスターとは、農家の発展などを目指して農業振興に取り組み、地域の実践的リーダーとして活動する、意欲的な女性農業者を認定する制度です。平成18年にマイスターを取得し、現在須坂地区代表として活躍する谷口フサ子さんにお聞きしました。

長野県農村生活
マイスター協会
上高井支部須坂地区

自然環境に恵まれた須坂の美味しい野菜や果物、その新鮮な農産物を生かした郷土食など、須坂産の良さを子や孫に伝えていけたらいいと思っています。

初めての こんにやく芋栽培

以前から、個人で芋を植え、こんにやく作りをしていた人はいますが、マイスター協会の会員が一同に集まって、こんにやく芋栽培をするのは初めての試みです。種芋を植え付け、その

須坂地区の会員は現在15名で、会員が個々に所属する5つのグループが活動をしています。なかでも、食農教育と地産地消の取り組みとして、園児と一緒に野菜を育て給食に供給したり、遊休農地を利用して栽培した自家製大豆を使って、保育園児とみそ作り体験をしています。また、保育園給食に玉ねぎなどの食材をお届けしています。

地域のなかで、お互いにより良い農産物づくりを学び、会員のみんなが、仲良く、楽しく活動していくことを大切にしています。

●会員みんなで学び 楽しく活動



須坂地区代表の谷口さん
須坂市農業委員としても活動

上高井支部としての主な活動は、通常総会年1回、定例会4～5回、役員会6回程度開催し、県マイスター協会が開催する農村女性のつどいや研修会などにも参加しています。



マイスター会員が集まり収穫しました。
後ろはみそづくり用の大豆畑です。

●農業委員として 思うこと

を利用しての栽培で、全部で50kgほど収穫できました。芋約1kgで17枚のこんにやくを作ることができます。収穫したこんにやく芋は、よく乾燥させてからこんにやくを作ります。

今後の栽培や事業展開は、会員の意見も聞き、会員全員で進めていきたいと思っています。

マイスター協会上高井支部須坂地区の団体推薦で、須坂市農業委員をお引き受けしました。

現在、農業委員は14名中女性が2名ですが、女性だからと特別扱いをされることはありません。農地法など、まだまだ勉強しなければならぬことが多く、農業者年金についても研修を受けながら、加入促進に積極的に取り組んでいきたいと思っています。

農業も高齢化に伴い遊休農地が増え、借りたい人と貸したい人のマッチングがなかなか進まない状況があり、今後の課題であると思っています。



軽トラの荷台いっぱいのこんにやく芋

楽しく作業をしていたマイスターのみなさん、女性の視点を活かして、次世代に魅力のある農業を伝えてください。今後もさらなるご活躍を。

輝く女と男セミナー

日々の暮らしの中での男女共同参画に関する課題について学び、市民のみなさんと共に考えようと、須坂市男女共同参画推進市民会議の主催によるセミナーを、平成30年8月22日開催しました。



第2回目の今年は、長野県男女共同参画推進県民会議会長の中村雅代さんを講師に迎え、長野県内の関係機関や団体と連携した取り組みや地域での住民目線での活動について、お話しただきました。

講演では、さまざまな団体と連携して活動しているなかで、これまでの取り組みの継承も必要だが、できるだけ若い方々の考えを取り入れることを、大切にしている。

また、自身の地元でも、人との出会いを大切に活動をしているが、女性の立場や目線での意見を言える女性が増えてほしいと思っている。

心豊かな生活を送るために、性別による役割分担意識やハラスメント、職場の女性雇用継続、男性の家事参加など、根強く残る社会の課題解決にみんなで取り組んでいきたいと力強く話されました。



参加者の感想から

★ いろいろな経験からのお話で、楽しく学びました。社会のなかでも、講師のように、女性が役員についても十分できるという意識を持ってほしい。

★ 私の職場では、子育てや介護の休暇もとりやすく、働きやすい環境になってきた。そのような職場が増えると、良い社会になると思う。

★ 女性が積極的に意見を言うことをためらわない意識改革と、男性が家庭や介護にかかわるために使いやすい制度が必要だと感じました。

男女共同参画地域学習会

市では、各区・公民分館のご協力のもと、人権問題学習会などの中で、性別による役割分担意識をなくし、男女がともに地域活動に参画できるよう、学習会を開催しています。

①安心してできる避難所づくり

～男女共同参画の視点から～
避難所では、男女のニーズ別配慮や、お互いの協力が大切です。

②安心して暮らせる社会をめざして

～DVを知っていますか？～
暴力や嫌がらせ行為に悩んでいる人が、地域に、あなたの周りにもいることを知ってください。



普段から、男女ともに町の活動に参加することが必要だね。



グループ毎の意見をみんなで共有します。



相手の存在や考えを認め、よりよい関係を作りましょう。

音楽で皆の心が温かくなる場所を作りたい

市民ボランティア音楽イベント企画集団ウオーム＊ハーツ

長野県男女共同参画推進県民会議表彰を受賞！
個性や能力を生かして新たな分野に挑戦し、
継続した活動が評価されました。

平成30年11月4日に開催された長野県男女共同参画推進県民大会にて、賞状が授与されました。



活動紹介で代表の清水小百合さんは、月1度の演奏会、年1回の演奏会など、その他、さまざまな演奏会

の場を作り、スタッフの交流や心の充実をはかる活動をしています。

このような活動を続けていられることは、一緒に活動をしている仲間の温かい心と協力体制、家族の理解があったからです。

男女共同と関連して考えてみると、私は女性ですが、女だから何々するなど制限された記憶は少なく、平等に可愛がってもらえた原体験があり、そのことが今に大きく影響しています。

可能性があるのに諦める必要があるのか。私の活動を見て共鳴してくれた方の言葉です。それ以来一緒に



6年目を迎えた久石譲作品
市民演奏会

続けています。音楽という共通の目標に向かって、温かい心のウオーム＊ハーツを続けていきたい。これからも温かい心を携えて市民が活躍できる演奏会を作っていきたいです。と語られました。



男女共同参画 いきいきフォーラム

男女共同参画の地域づくり

～あなたが変わる！地域が変わる！～

講師 萩原 なつ子さん (立教大学大学院 21世紀社会デザイン研究科教授)

事例紹介

- ① 共創 みんなで創ろう元気な須坂
「男女共同参画の実現に向けて」(特 Goolight 制作映像)
- ② 日常生活の中で“男女の差”を感じますか？
—市民会議の取り組み—

入場
無料

● 託児 あります(無料)

※ご希望の方は2月8日(金)までに、男女共同参画課へ電話でお申し込みください。

● 問合せ 須坂市 社会共創部 男女共同参画課
電話：026-248-9034 FAX：026-246-0750

平成31年 2/16(土)

午後 1:30 ～ 3:30

(受付 12:45 ～)

須坂市メセナホール
(小ホール)



秘密
厳守
相談
無料

ドメスティックバイオレンス(DV)相談窓口

DV24時間ホットライン (毎日24時間) 026-219-2413

女性相談センター (月～金 8:30～17:15) 026-235-5710

長野県男女共同参画センター「あいとぴあ」 0266-22-8822
(火～土 8:30～17:00)

女性の一般相談

まず、電話してみませんか。

ところ：市役所男女共同参画課

026-248-9034